

令和3年5月11日(火)



# 四中だより

第3号 校長 生野 まゆみ

## 校長より

緊急事態宣言が延長されました。引き続き感染拡大防止に努めて教育活動を継続して参ります。ご家庭でも、ご協力よろしくお願いたします。

## 体育祭について

前号でお伝えしたこと

未定です		①の場合	②の場合
22	土		体育祭(一部公開)
23	日		
24	月	体育祭(非公開)	振替休日

緊急事態宣言下なので、「①の場合」となります。残念ですが、非公開とさせていただきます。どうぞ、ご理解ください。なお、後日動画の限定配信（BGMの著作権、個人情報等の関係で音無し、個人の判別ができない映像です）、業者によるスナップ写真の販売（IDを利用したWEB販売）を予定しています。

24（月）は、体育祭（弁当なし）

登校時間…係生徒 8:30、一般生徒 9:00

下校時間…一般生徒 13:00、係生徒 13:20

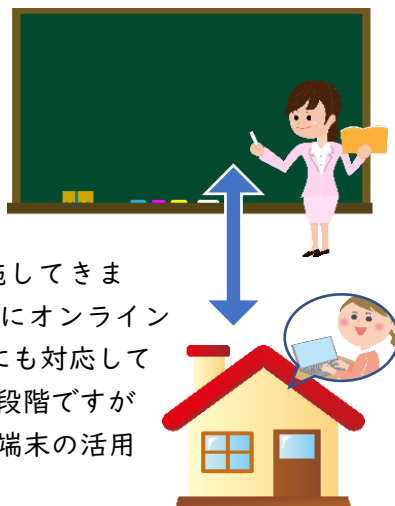
\*雨天の場合…通常授業 8:30 登校(弁当あり)

この場合は安全・安心メールで7時にお知らせします

## オンライン面談

### オンライン授業

昨年度から、諸事情で登校できない状況が続く場合には、希望者対象にオンライン面談を実施してきました。今年度はさらにオンライン授業（授業の中継）にも対応しています。まだ、試行段階ですが一人一台のモバイル端末の活用を推進しています。



## 調布市防災教育の日

平成24年度から、毎年4月の第4土曜日を「調布市防災教育の日」と定め、学校と保護者・地域の皆さんが一体となった防災教育、避難所開設・運営訓練などの防災訓練を市立小・中学校全28校で一斉に実施しています。今年度は、コロナ対応により学校と消防署、調布市職員での実施となりました。

### 1 時間目 防災講話

消防署の方から防災について講話をいただきました。写真や動画もあり、災害の恐ろしさが実感できると同時に、防災の大切さがよくわかりました。



### ～生徒の感想～

- ・自分で自分を守ることが大切。ただ、中学生としてお年寄りや小さい子を助けたいと思いました。家でも災害に備え、食料や懐中電灯を用意し、定期的にチェックしたいと思いました。(1年生)
- ・自然災害は、いつ、どこで起こるか分からないので、いつでも避難できるように準備しておくことが大切だと思いました。家族とも話合って備えていこうと思えるきっかけになりました。(2年生)
- ・台風、土砂崩れ、東日本大震災、この3つの自然災害について画像や映像で詳しく説明して下さったおかげで、災害時のリアルな様子を知ることができました。そして怖さを改めて実感でき



た。東日本大震災の時はまだ幼かったので、あまり記憶に残っていないが、被災地の人々はとてもつらい経験だったと思います。自分が、もし大きな自然災害を経験した時、焦らず自分の命を大切にしながらも、自分ができていることを考え行動できるようにになりたいです。(3年生)

### 2時間目 道徳科

防災に関わる「命の授業」をしました。

- 1 学年「ひまわり」
- 2 学年「命が生まれるそのときに」
- 3 学年「あの日 生まれた命」



～生徒の感想～

・命は一つしかないものだから尊いと思いました。やり直しがきかないから大切にしないといけないし、周りの人が悲しむから大切にしないといけない。生きてくても生きられない人もいるから、その人たちの分まで生きなければならないと思いました。(1年生)

・「生きていることは、あたりまえではない」という言葉が心に残りました。あたりまえではない毎日を、家族や友達と楽しく過ごしたいと思いました。(2年生)

・命は一人一人に一つしかないものであるから、その命の価値に改めて気づくことができました。そして、自分を産んで育ててくれた両親や家族には改めて感謝を伝えたいと思いました。(3年生)

### 3時間目 安全指導・避難訓練

学級活動では、防災ノートなどを活用しながら、防災について学習しました。



### 11:00 発災



まずは机の下へ1次避難。その後、教職員が消火・巡視に当たり、避難経路の安全が確認できたところで2次避難しました。



本来は、この後保護者への引き渡しです。保護者が迎えに来るまでは、学校で待機することになります。



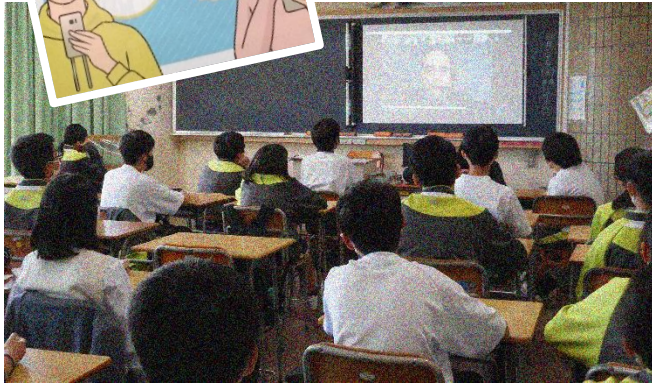
### 避難所開設訓練

生徒の皆さんが下校した後、調布市職員の皆さんと四中の教職員で避難所開設訓練を実施しました。避難者受け入れの手順、防災倉庫の備蓄品(テント・ベッド)の確認、コロナ対応区画(4㎡に1人)などの確認等を行いました。



## セーフティ教室

NTT docomo による、「スマホ・ケータイ」安全教室を実施しました。中学生になり、便利に使っている人もいますが、使い方によってはトラブルになったり、犯罪に巻き込まれたりします。具体的な事例を紹介していただきながら、使い方のポイントを教えていただきました。



講師の方から“覚えておいてほしいこと”

- ✓ ネットの向こう側には人がいる
- ✓ スマホに振り回されず、ルールやマナーを守る
- ✓ 困ったら周囲の大人や公的窓口相談する



調布警察のスクールサポーターの方からもお話を伺いました。

学校には、モバイルメッセージアプリなどで、「嫌な思いをした」という相談がたびたび寄せられます。学校では、スマホ・携帯・PCなどの機器の使用について、機会を設けて指導します。また、道徳教育・人権教育・いじめ防止についても計画的に取り組めます。ご家庭でも、お子さんの状況を把握し、指導、助言をお願いいたします。また、トラブルになったときは、関係機関への相談、関係の保護者との連携なども視野に入れ解決に向けた対応をご検討ください。生徒の皆さんは、くれぐれも軽率な行動はつつしむようにしてください。そして悩みがあったら抱え込まず相談してください。HPに相談窓口を掲載中です。

## 校長と生徒会役員との話し合い

生徒会役員の皆さんと、今期第2回目の話し合いを実施しました。生徒会では、SDGsを中心に色々な取組を検討しているとのこと。意見箱に寄せられた声に対しても対応を検討しているとの報告がありました。生徒の代表である役員の皆さんに色々な意見を聞く機会になりました。

～話し合いの概要～

### ①SDGsの啓発活動について

- \* 掲示コーナーを作りたい
- \* 関係図書をもとめて設置したい
- \* 毎週金曜日を「SDGs DAY」とし、取組を企画したい など

### ②制服の見直しについて

- \* ズボン・スカート、ネクタイ・リボンの選択制について
- \* 入学時に購入したネクタイ・リボンを毎年買い替えるのではなく3年間使用することについて など

校長からは生徒会の皆さんに、広報活動として本校のホームページを活用するよう提案しました。お知らせなどをHPへ掲載にすることで、印刷物を削減すれば環境への配慮につながるからです。SDGsの視点で、地球上の全てのものに対して優しい生活を目指すことは、素晴らしいことです。



## 浴衣の着付け

昨年度から、3年生を対象に浴衣の着付けを家庭科の授業で実施しています。これは、本校の特色ある教育活動で、日本の伝統や文化の継承・発展について学び、国際社会で活躍する日本人を育成する取組の一つです。今年度は、7月8日(木)1校時2組、5校時3組、6校時1組で実施します。つきましては、着付けができるボランティアを募集しています。ご協力いただける保護者の方は担当の谷原までお知らせください。よろしくお願いいたします。

